

事業所名

社会福祉法人英集会 市百合園

支援プログラム

作成日

7年

2月

12日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> ・良い環境（人材と施設）のもとで運動を取り入れた療育を行うことにより、その効果を高める。 ・児童発達支援から放課後等デイサービスへのつながりを重視し、切れ目のない支援を行う。 								
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・いちゆりタイム*で体を動かし楽しみながら成功体験を積み上げられるよう、個々の特性に合わせた支援を行う。 ・家族や関係機関との連携を図りながら、安心して過ごせられるような支援を行う。 <p style="text-align: right;">*：運動を主とした園独自のプログラム</p>								
営業時間	15時	0分	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	※ 学校へのお迎えのみ
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・登園時には検温をし健康状態を確認する。また、特性上不調の訴えができない児童生徒も多い為、普段と様子が違う場合は本人にも確認をする。 ・食事前、排泄後、外遊び後等には手洗いをする。 ・トイレを使った後は汚れ等の確認ができるようにトイレに行く前後に確認をする。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・療育に運動を取り入れているが、特に「走」を重視する。 ・いちゆりタイムで体を使った運動遊びを中心に、さまざまな感覚を刺激できるように楽しみながら取り組めるようにする。 ・姿勢の保持が難しい児童生徒には補助用具等を使用する。 ・感覚過敏等ある児童生徒には配慮する。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・イラスト付きの予定表を使用し、今は何の時間かが視覚的に分かるようにする。 ・時間が分からない児童生徒にも分かりやすいよう、時計に印をつけて活動の終わりを伝える。 ・学習では100玉そろばん等の補助アイテムを活用する。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・他者との関わりの中で、相手の気持ちに気付いたり距離を取りながら接したりできるように、ロールプレイなどをしながら伝える。 ・先読みして支援せず、どうしたいかなどを自分の言葉で言えるように促す。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・いちゆりタイムに参加することで他者との関わりを持ち、楽しく関係作りができるようにする。 ・決まり事や順番を守ることなど児童生徒の特性に合わせ、分かりやすいように伝える。 							
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎の際に市百合園や家庭での様子を伝え合うことで情報共有を行う。 ・必要時は面談を行い、相談援助を行う。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携を図る。 ・必要時は訪問を行う。 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校等の関係機関と連携し、情報共有や支援方法に関する相談援助を行う。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・朝ミーティングを行い、前日の支援の振り返り、本日の取り組みについて共有を行う。 ・ケース会議等随時開催し、理解を深める。 ・内容のある職員研修を実施する。 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた活動 ・クリスマス会 ・誕生日会 								